

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 2019年度支部活動報告(2020年5月24日総会用)

支部名	実施した通信訓練の概要			のべ動員人数(区役所局舎)	その他活動・報告事項など
	地域防災拠点数(A)	(A)のうち通信訓練実施	のべ訓練回数		
1 鶴見	31	14	16	129	<p>2019年度鶴見区支部活動報告</p> <p>○4月～3月(毎月第2土曜日21:00～)JRIWU鶴見レピータ439.560MHzを使用したローカル局、近隣地域との通信訓練を兼ねたロールコールを実施。参加各局は「情報を正確、確実に伝える」という目的のもと、キー局持ち回りで訓練運用を行った。</p> <p>○4月～3月(毎月第3土曜日18:00～20:00)月例ミーティング実施(JAIYJY/JRIYWD) 毎月のミーティング時に鶴見区支部の活動テーマ、具体的活動を決定し運用方法を周知共有する。</p> <p>○非常通信訓練実施の為に所有ハンディ機調査とアンケートを実施。</p> <p>○4、7、8月 無線通信スキル向上と屋外での運用方法掌握を目的としてJARL国内コンテストに移動運用参加。(10月は台風接近にて移動運用中止)</p> <p>○8/31～9/1東京ビックサイトJARL主催ハムフェアに出店。各種メーカー対応のハンディ機用イヤホンマイク、バックアップ用バッテリー、中古無線機など運用に役立つ物品を格安販売した。</p> <p>○9/14(10:00～12:00)横浜市アマチュア無線非常通信協会電波伝搬調査および鶴見区支部非常通信訓練を実施。鶴見区役所参加6名他、区内近隣からの参加局3局。</p> <p>○11/3文化の日(10:00～12:00)第2回鶴見川コンテストを企画開催。昨年に引き続き430MHz帯に特化したコンテストで、目的の一つとして、非常時における430MHz帯各モードの運用方法と実際の運用実伝搬距離の測定、モード別の伝搬傾向を調査した。</p>
2 神奈川	25	4	4	16	<ul style="list-style-type: none"> ・中丸小学校(片倉町近郊)防災訓練に4名が参加し、その場で無線機の動作確認を実施した。 ・神大寺小学校(片倉町近郊)防災訓練に4名が参加し、その場で無線機の動作確認を実施した。 ・神奈川小学校(東神奈川駅近郊)防災訓練に2名参加し、その場で無線機の動作確認を実施した。 ・子安小学校(新子安近郊)防災訓練に3名が参加。区役所と日産自動車JVC等企業・事業所の無線クラブ局の参加があった。 ・神奈川区役所と横浜市役所(中区)間の通信実験に2名参加/区役所設置機器の動作確認を実施し結果全て良好である事を確認した。 ・各拠点における無線機用バッテリー交換作業を実施のため、区役所では今後、計画的に対応している。(拠点に予算割り振り、支払い済み) ・松本中学校にて防災訓練実行委員会の会議に1名参加し、無線機と電源、アンテナの接続方法、運用方法の説明を実施。 ・拠点では、各自治会単位で対応しており、拠点単位の依頼が少ないため、非通協への依頼が少ないとのこと。 ・R2、3月、区役所と神奈川支部の協定書締結に向けた準備を始めている。(協定書原案作成中)
3 西	12	10	2	17	<p>5月24日西区災害対策連絡協議会(西区役所主催)出席。</p> <p>6月9日JARL横浜西クラブ、協会会西区支部と合同で総会開催。</p> <p>8月3～4日第62回FDコンテストへ屋外通信訓練を兼ねて参加。(戸部公園)</p> <p>9月1日、8日「防災週間」西区地域防災訓練を実施、区役所及び地域防災拠点10か所と通信を実施。</p> <p>9月14日電波伝搬調査(非常通信協力会)、市役所との交信10:00～、1200MHzでは以前よりANT系統が不具合の為通信不可能。(市役所での事だが話の進展はない。) --->西区支部調査ではANT及びケーブルの交換が必要。</p> <p>2020年2月2日JARL横浜西クラブと合同で親睦を図るために新年会を実施。</p>
4 中	15	5	23	138	<p>①H31.4月からR02.3月までの第一日曜日の20:30から145.20MHzにて月例通信訓練を実施して、12回延べ96名が参加。また、関東近県で地震発生時には必要に応じ安否確認の通信訓練を実施して、5回13名が参加。(令和元年11月より訓練周波数を145.20MHzに変更)</p> <p>②R01.09.14 横浜市役所と市内18区との電波伝播通信訓練に、JRIYWG中区役所局で2局が対応した。</p> <p>③R01.09.28 中区総合防災フェアに啓発ブースを出展し支部員7名が参加。訓練参加の家族等に特小トランシーバーの体験運用を行った。</p> <p>④R02.01.17 中区役所の情報受伝達訓練に非常通信協力会として参加。中区役所局3名と移動局2名にて無線通信設備を持たない自治会町内会等の公的施設8カ所を選定し移動運用。訓練時に公的施設へアンテナ設置やデジ簡無線機の使い方について説明した。また、デジ簡無線機による中区役所局と移動局間の感度調査も行った。</p> <p>※R01.08.24/25 赤レンガ倉庫で開催されました横浜防災フェアに応援として2日間で2名が参加した。</p> <p>※地域防災拠点避難訓練(8/31立野小及び仲尾台中学、10/27本牧南小、11/09本牧小、11/16間門小)で情報受伝達訓練を実施、避難訓練参加者に対し特小トランシーバーの使い方を説明し、児童には交信体験をしてもらった。また、防災備蓄倉庫内で保管している「防災拠点所有特小トランシーバー」のメンテナンスと訓練時の有効活用を推進した。</p>
5 南	25	3	3	25	<p>2019年</p> <p>4月1日 本部に登録メンバー報告</p> <p>5月26日 2019年度本部総会開催(於 横浜市民防災センター)</p> <p>6月4日南区地域連絡協議会出席。</p> <p>8月3日屋外通信訓練を兼ねてJG1ZWEフィールドディコンテスト参加</p> <p>8月4日支部長会および合同意見交換会開催</p> <p>8月24日～25日横浜防災フェア(保土ヶ谷区支部担当)南区支部協力</p> <p>9月8日横浜市総合防災訓練(旭区支部担当)・・・台風で中止</p> <p>9月14日市役所局・区役所局間通信訓練の実施</p> <p>9月29日支部長会および合同意見交換会開催</p> <p>11月3日六ツ川中学校地域防災拠点訓練に参加</p> <p>11月23日永田中学校地域防災拠点訓練に参加</p> <p>2020年</p> <p>2月2日壺ヶ丘中学校地域防災拠点訓練に参加</p> <p>毎月第一日曜日にロールコール開催。</p>
6 港南	31	31			<p>【JRIYWI無線機更新】 IC-910 ⇒ IC-9700S(入替)、追加 ⇒ IC-9700S(追加申請中-本部)</p> <p>【区役所との協働活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019/9/1-2019/11/30 全拠点の区防災訓練に参加 31拠点 ・2019年度 SSTV訓練参加拠点数 17局 ・2019/2/4、区内特別避難拠点(ケアプラ)情報受伝達訓練に備えて デジ簡事前講習とデジ簡訓練支援 ・2019/5/28 防災拠点運営委員長連絡協議会参加 ・2020/2/18 防災拠点運営委員長連絡協議会参加、 ・2020/2/18 デジ簡チャンネルプランを拠点運営委員長へ説明(区役所をサポート) ・2019/6/13 区防災対策連絡協議会 <p>【支部事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019/7/19 支部総会及び訓練参加計画策定会議 ・2019年度 SSTV訓練参加拠点数 17局 ・2020/3/16 支部員証更新発行 ・オンエアー・ミーティングの1回/隔月開催 <p>【支部員数】 131名、【入退会】 ・入会 3名、退会 4名</p>
7 保土ヶ谷	27				<p>(1)支部再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月6日(土)田村支部長が施設に入所したとの連絡が有り支部活動が機能不全となる。 ・8月4日(日)理事会にて無線局免許状の免許人代表者を本部・五木理事に変更する事、組織を再構築する間は休部とする事、次回の電波伝搬調査は五木田理事が保土ヶ谷区役所に出向き実施する事 等が決定した。 ・8月21日(水)代表者変更と変更申請済みの新免許状受領 ・9月14日(土)電波伝搬調査実施(1200MHz帯は機器の故障で調査できず) ・2020年2月8日(土)臨時総会を保土ヶ谷区役所会議室にて開催し支部長を決定(出席者:本部・山岸理事、五木田 支部員11名、区役所総務課担当係長 参加) ・3月10日(火)新規納入機器(FT-991AS)調整 <p>(2)2019横浜防災フェア(8月24、25日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は保土ヶ谷区支部の担当で有ったが主催できる状態が無い為、区制50周年記念局運用として港北区、緑区の支援と、南区、泉区等の協力を得て本部主催として開催した。
8 旭	37	32	38	133	<p>①地域防災拠点、連合自治会の防災訓練と連携し、情報受伝達訓練及び無線設備点検を実施</p> <p>②2019年内に期限となる無線局免許を更新実施</p> <p>③438.08MHz・F3Eで毎第二土曜日21:30～ロールコールを実施</p> <p>④通信訓練及びアマ無線と防災の啓蒙を兼ね「旭ふれあい区民祭り」の行事に参加した(地域クラブ「あさひ無線愛好会(QIYSR)」と共催)</p> <p>⑤「地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会(傍聴)」「旭区災害ボランティア連絡協議会」に参加</p> <p>⑥入会者7名 退会者7名 支部会員130名</p> <p>⑦区総務課で導入した拠点用非常用電源装置・ソーラーパネル(37式)を訓練で活用</p> <p>⑧7月19日、横浜市総合防災訓練打ち合わせを危機管理センター 災害対策本部で実施(訓練当日は台風で中止)</p> <p>⑨2月27日、新スプリアス規格のFT-991、IC-9700が導入され変更申請を本部へ送付</p>

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 2019年度支部活動報告(2020年5月24日総会用)

支部名	実施した通信訓練の概要				その他活動・報告事項など
	地域防災拠点数(A)	(A)のうち通信訓練実施	のべ訓練回数	のべ動員人数(区役所局舎)	
9 磯子	21	16	25	313	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域防災拠点」訓練のほか「連合地域の防災訓練」「出勤体勢訓練」「訓練時の自宅周辺被害報告訓練」、さらに今年度から診療所・薬局の「福祉拠出確認報告訓練」を始めた。一方、新型コロナウイルス問題で拠点訓練が数回中止となったため、参加の数字は昨年より微減した。その他「各種イベント」等への参加を合わせて、74回、述べ730人が参加した。 ・上記の内「出勤態勢訓練」は横浜市のどこかで震度3以上の地震があれば、昼夜を問わず地震発生から30分間を訓練として、被害状況報告を無線で収集し、区役所、消防署、警察署へ報告する訓練であるが、今回は対象地震の発生が7回あり、延べ89人が参加した。 ・参加イベントとして「磯子まつり」「防災パネル展」「防災ギャザリング」「防災ギャザリングフェア」は、新型コロナウイルスで中止となり、イベント及び行事への参加は10回で、延べ87人が参加した。 ・毎月第1土曜日20～21時に、ロールコールを実施し、情報の共有と親交を深めている。平成31年度は12回で延べ212人が参加した。 ・アマチュア無線による情報伝達だけでなく、特に避難所拠点へ来る前の発災直後の地域の連絡手段として特定小電力トランシーバの普及活動に力を入れて推進している。 ・趣味のアマチュア無線クラブ「JARL横浜磯子クラブ」と共催で楽しいミーティングを隔月に行い、延べ118人が参加し、無線技術や防災の勉強しながら親交を深め会員募集などを推進している。 ・会員の増減は、平成31年度末時点で、増減があり結果は2人増えて104人となった。
10 金沢	地域防災拠点26	地域防災拠点16	地域防災拠点16回	地域防災拠点59人	<ul style="list-style-type: none"> ・4月20日 支部総会を開催 ・5月22日 地域防災拠点運営委員会連絡協議会に出席。 ・8月8日、3月12日 金沢区役所総務課防災担当と連絡会を実施。防災訓練参加などの活動報告と活動支援の要望。 ・7月～2月 地域防災拠点運営委員会および防災訓練に参加し、通信訓練を実施。(左記) ・10月20日 金沢まつり いきいきフェスタ(海の公園)にて組織および活動を紹介。小電力トランシーバ使用体験、モルルス体験コーナーも実施。 ・10月27日～11月2日 区民活動センターでパネル展にポスター展示。 ・2月1日 金沢区災害ボランティアネットワーク主催のシミュレーション訓練に参加し、地域ケアプラザで通信訓練を実施。(左記) ・9月21日、11月18日 勉強会実施。第1回テーマ：地域防災拠点の役割。第2回テーマ：ライセンスフリー無線 ・毎月第一土曜日21:00～ オンエアミーティングを実施。6月、9月、12月、3月はオンエアミーティングの前に災害想定通信訓練を実施。 ・支部の自主活動として横浜市内で震度3以上が観測された地震での状況報告 6回
11 港北	28	26	26	149	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度 地域防災拠点全28地区中2拠点が荒天ため訓練中止、参加26拠点にて拠点設備の保守点検及び区役所局との通信訓練を行った ・2019年度 年間24回のロールコール(430/144MHz:FM)を実施、毎回20局が参加、通算224回 ・6-12月 港北区制80周年記念局8J1YK運用、6,598交信を行い記念QSLカードを発行 ・6月 区民祭「ふるさと港北ふれあいまつり」に参加、記念局8J1YKの初運用及び「防災マップ”ハザードマップ”」の配布を行った ・8月 赤レンガ倉庫で実施された防災フェアにて記念局8J1YKの移動運用を行った ・9-10月 医療救護隊隊集訓練にて本部局及び救急搬送病院3ヶ所との連絡協力、被害状況の伝達等を行った ・11月 新市庁舎との電波伝搬テスト実施、438MHz(Ur57/My59)、145MHz(Ur59+30/My59+60)(現53/51)、現市庁舎とのテストは9月実施
12 緑	21	21	21	64	<ul style="list-style-type: none"> 【総会関連】 ・5月11日 支部総会開催、5月26日 本部総会参加 【行政との調整】 ・8月28日、3月24日 緑区役所との調整 【研修活動等】 ・3月7日 緑区防災講演会に参加予定したが中止 【訓練活動等】 ・定例ロールコールを実施(月2回 計24回) ・地域防災拠点訓練 8月31日、9月1日、9月7日、10月6日、11月3日、11月17日 【非常時活動マニュアル】 ・6月30日、7月28日、12月22日検討会実施、3月31日第1版発行 【広報活動】 ・5月23日 緑区地域防災拠点運営委員会連絡協議会の場にオブザーバー参加 ・10月20日 緑区民まつりに出展 ・11月17日 スマイリングフェア(四季の森公園防災フェア)に出展 ・横浜市民50周年記念特別局(8J1YM50C)への参加・協力(～12月31日) ・新ホームページへ移行(2月～3月試行、4月より本格運用) 【電波伝搬調査】 ・9月14日 市役所～緑区役所間電波伝搬調査実施 【余暇活動】 ・11月30日 BBQ、2月1日 新年会
13 青葉	41	27	27	395	<ul style="list-style-type: none"> ・支部総会 2020年4月12日 開催で準備したが コロナウィルスの影響で中止し、メール審議とした。 ・地域防災拠点訓練 参加局のべ395局(昨年度256局) 2020年3月31日現在の会員数:62名 ・オンエア・ミーティング(毎週土曜日夜21～21:30) JQ1YVN(横浜青葉メディカル無線クラブ)加入局を除き平均28%、(昨年度24%) ・27年度スタートした地域定点診療拠点に対応する四師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会)との合同訓練 ・昭和大学藤が丘病院の防災訓練(10月27日)、防災フェスティバルなど区内の防災関連プログラムに参加 ・青葉区民祭にブース開設(11月3日) ・青葉区防災フェアにてブース開設(2月16日 嶮山公園) ・避難拠点委員会議(6月18日)にてプレゼン・FMサークル(2月全週日)にて放送 青葉区支部の活動と会員募集の広報
14 都筑	27	26	26	144	<ul style="list-style-type: none"> ・中止となった拠点を除く全地域防災拠点の訓練に参加して、防災拠点と区役所局との通信訓練(情報受伝達訓練)を実施した ・横浜市役所との電波伝搬調査に2名の会員が参加し、近隣区役所を含めた通信状況の把握に努めた ・グループウェア(サイボウズ社のキントーン)を導入し、訓練日程の公開、参加者の記録、連絡に使用を開始した ・そのほか、Eメール、LINEを活用して会員間の情報共有を行った ・毎月2回、430MHz及び1200MHzを使用してロールコールを実施した ・訓練時や区民まつりの際に会員募集チラシを配布したほか、ホームページ等でPR活動を行った(新規入会2名) ・区役所の防災関係会議(災害対策連絡協議会、地域防災拠点運営委員会連絡協議会)に出席した ・年2回、懇親会を開催した
15 戸塚	35	32	32	187	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバー局の設備確認と非常時通信の訓練を目的としたロールコールを毎月の第1日曜日のほか令和元年10月より第3日曜日にも行っている。 ・メンバー間コミュニケーションを図るためのオンエアミーティングを毎週土曜日に行っている。 ・当年の訓練開始に先立ち開催される地域防災拠点運営委員会総会へ出席する他、区役所の危機管理担当部署との連絡体制を明確にし、必要時には緊密に連携できるように連絡体制を明確にしている。 ・防災拠点と区役所間の情報伝達が必要になると考えられる例えば救護物資要請リスト等のパソコンのデータファイルをアマチュア無線で伝送が可能であることを区役所の危機管理担当部署に説明し、2箇所の地域防災拠点の訓練時にデジタルSSTVによるファイル転送の通信試験を実施した。 ・戸塚区災害ボランティアセンター等の関連団体と共催で戸塚区役所にて行う予定であった「防災フェスティバル」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になったが、区内任意団体の相互交流の祭典「戸塚お結び広場」に出展し、非常通信協会の活動内容を紹介した。また、これの出展ブースでは訪問者に特小トランシーバーやデジタル小電力コミュニティ無線機の通信体験をしてもらった他、デジタル簡易無線トランシーバーの紹介を行い、これらが災害時の個人的な緊急連絡にも有用であることをアピールした。
16 栄	20	8	20	118	<ul style="list-style-type: none"> ・市内最大震度3以上の地震発生時に出勤態勢訓練を実施。年度内6回、延べ参加局数28 ・通信訓練、パス確認を兼ねた月例オンエアミーティングを12回実施。延べ参加局数78 ・5月：非常通信協会の総会。参加人数3 ・5月：区役所再免許申請。5月10日付で2019年8月31日から2024年8月30日までの免許を受けた。 ・6月：栄区役所で「第一回支部非常通信討論会」開催。テーマは、「過去の災害派遣事例について」。元消防局特別高度救助部隊(SR)隊長の区役所危機管理担当係長を招いて国内外の災害派遣事例について講演いただいた。参加人数14 ・9月：栄区内電波伝搬試験、市役所/区役所間電波伝搬試験。区役所/8防災拠点の通信パスを確認。結果は極めて良好であった。参加局数9 ・10月：区役所無線設備現況調査。リグ、ケーブル、アンテナの点検を実施。SWR等の異常はなかったがアンテナの腐食が進んでいることを確認。これを受けてアンテナの更新を実施した。参加人数3 ・11月：新市庁舎仮設市役所/区役所間電波伝搬調査。本部の要請により実施。145/435MHz帯ともに非常に良好な結果。参加人数3 ・11月：「第二回支部非常通信討論会」開催。テーマは「台風15・19号による被害状況及び対応について」「風水害による長期停電にどう備え、どのような協力活動が考えられるか」大型台風で発生した千葉県にわたるライフライン途絶被害を教訓に区内の被害状況をサマライズしたのち、第二テーマでフリーディスカッション。震災だけではなく風水害でも活動機会があることを再確認。参加人数14 ・3月：COVID-19感染拡大防止の観点からメールによる支部年度総会を開催。参加人数24 ・3月：新規設備無線設備設置および動作確認。結果問題なし。今後増設の変更申請を実施する。 ・8月・9月・11月：支部長会への参加 ・栄区支部内の会員QTHローケーションマップ最新版を作成し会員及び区役所へ配布 ・年度内新入会員数3、退会者数0、現支部会員総数31

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 2019年度支部活動報告(2020年5月24日総会用)

支部名	実施した通信訓練の概要				その他活動・報告事項など
	地域 防災 拠点 数 (A)	(A) の うち 通信 訓練 実施	の べ 訓練 回数	の べ 動員 人数 (区 役所 局会)	
17 泉	23	23	22	168	<ul style="list-style-type: none"> ・不用品交換会の実施(車約200台)支部間の交流を行なった。 ・泉区ふれあいまつり参加(特に非常時に無線が有効であることなど、また特小トランシーバの体験を来場者にした)また、会員間では無線に関する技術的な情報交換も行なった。 ・区役所局と市役所との通信訓練に参加した。144/430Mhz帯のみ交信可能であった。 ・市内で震度3以上の地震発生が1回あり同時に通信訓練を行った。(5局参加) ・防災訓練でのSSTV活用促進、スマホとハンディー機を利用した通信訓練 ・拠点防災訓練では無線交信とデジタル防災無線の取り扱い方やNTTの特設公衆電話の設置などの訓練指導を行った。 ・泉区防災連絡協議会総会、運営委員会連絡協議会総会に出席 ・支部総会を危機管理担当をお招きして区役所会議室で行なった。 ・泉区防災フェアに出展、アマチュア無線のPRと子ども向けモールス符号解読ゲームが好評でした。 ・防災訓練やイベントでは”のぼり旗”を掲揚することで新入会員が増えている。(今年度2局)
18 瀬谷					<ol style="list-style-type: none"> 1 6/14(金)瀬谷区防災連絡会議に出席 2 8月3日～4日フィールドデーコンテスト参加(JL1YCY)全国10位 3 R02/03/25リモートシステム一部改修

この報告に関する問い合わせ先：支部長会担当・山岸 純 メールアドレス：c571c56160d51498@ybb.ne.jp